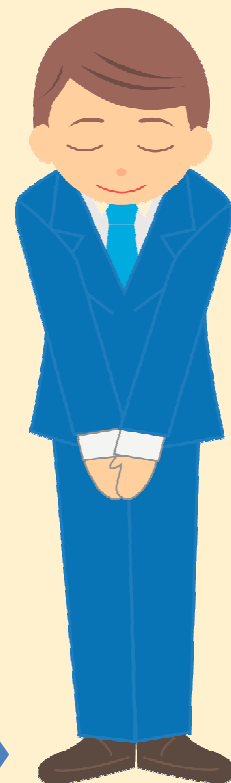


# BOD測定用DOメーター (型式:B-100N/S,103N/S) 修理・サポート終了のご案内



長年にわたり  
ご愛顧いただき、誠に  
ありがとうございます。

修理・サポート終了にともない、これからも長く  
お使いいただくための秘訣をご紹介します。

詳細は裏面へ >>>

下記機種におきまして、販売終了から長期間が経過しており補修部品調達が困難なことから、誠に勝手ながら2013年12月27日受け付けをもちまして修理・サポートを終了させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご了承をお願い申し上げます。

サポート  
終了機種



BOD測定用DOメーター  
型式:B-100N/103N  
(1998年販売終了)

BOD測定用DOメーター  
型式:B-100S/103S  
(2004年販売終了)



サポート  
終了日

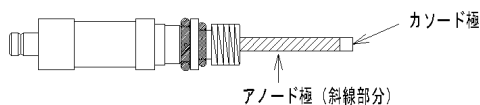
※ワグニット(酸素センサー)は引き続き販売いたします。

**2013年12月27日**  
(当日受付分をもって終了します)

# ご使用いただいている商品を長持ちさせる秘訣

## ポイント①:ワグニットを正しくメンテナンスする。

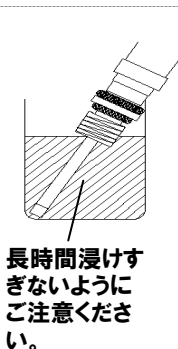
不具合の一番の原因はワグニットのメンテナンス不良です。



### ○アノード部のメンテナンス方法

アノード極はワグニットを一定期間ご使用頂くことで、アノード極表面に塩化銀等が付着し、茶色または黒色に変色します。完全な黒色に変化したときがメンテナンスのタイミングです。

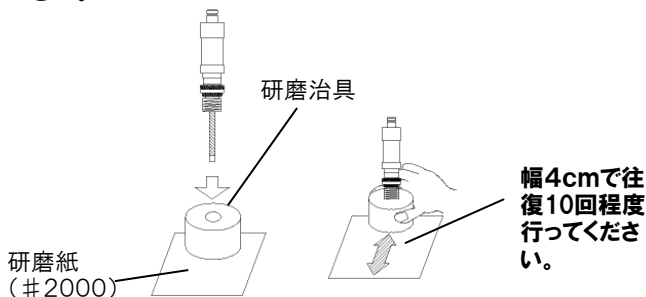
→アノード部を2%程度のアンモニア水に10分程度つけ、付着物を除去してください。



### ○カソード極のメンテナンス方法

カソード極はワグニットを一定期間ご使用頂くことで、カソード極(金円盤部)表面に「銀」などが付着し、輝きがない銀色または白色になります。

→カソード極を研磨治具、研磨紙をもちいて研磨してください。



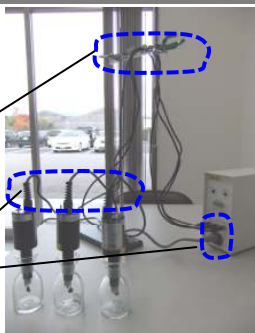
詳しくはワグニット同封のメンテナンス手順書をご覧ください、メンテナンスを行ってください。  
※メンテナンスの手順書、研磨治具がご必要なお客様は弊社までお問い合わせください。

## ポイント②:ケーブルに負荷をかけない。

プローブを机から落としたり、ケーブルどうしを絡めて引っ張ったり、負荷をかけないようにしてください。

※図のようにケーブルを高いところからつり下げ、ケーブルを整理する方法がおすすめです。

特に本体接続部分やホルダーの接続部分が断線する恐れがあります。



## ポイント③:ホルダーを水分から守る。

ホルダーに水がついている状態でホルダーを逆さにしないでください。水分がホルダー内に進入し内部の部品を腐食させる恐れがあります。



## 後継機種のご案内

### BOD測定システム BODマスター B-100BT



型式: B-100BT

定価: 500,000円(税抜)~

1. 簡単&シンプルで再現性の高い測定
  - ・フラスコにDOプローブを入れスタートスイッチを押すだけ。
  - ・自動安定判断機能で個人差のない測定が可能。
2. 増設可能な複数DOセンサー
  - ・DOプローブは仕事量に合わせて4本まで段階的な設備投資が可能。
3. 溶存酸素計からケーブルをなくしたワイヤレス通信
  - ・ケーブルのストレスから開放。
4. 水場でも安心して使用できる防水構造のDOプローブ(IP67準拠)

### BOD測定用 DOメーター B-100TA

薄型タッチパネル採用  
DO測定専用のシンプルなDOメーター



型式: B-100TA

定価: 450,000円(税抜)~

~ お気軽にお問い合わせください ~



飯島電子工業株式会社

〒443-0011 愛知県蒲郡市豊岡町石田1-1  
TEL:0120-67-2827 FAX:0120-69-6814 E-mail:eigyoun@ijijima-e.co.jp